

県連主催大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて

2020年6月23日
大分県ソフトテニス連盟

新型コロナウイルスにより中止していました県連主催大会を再開するにあたり感染拡大を予防するためのガイドラインです。本ガイドラインは(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本ソフトテニス連盟が発出したガイドラインに沿って感染拡大予防のための留意点についてまとめたものです。

【大会・講習会等参加募集時の注意事項】

- 1、過去、2週間以内に発熱や感冒症状で医療機関受診や服薬をした方の参加は、認めません。
- 2、感染が拡大している地域や外国への渡航が、2週間以内のある方の参加は、認めません。
- 3、味覚及び臭覚障害の症状の方、体調不良の方の参加は認めません。
- 4、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加は、認めません。
- 5、大会・講習会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります。

【大会・講習会当日の注意事項】

- 1、当日朝、検温してチェックリストに記入して持参してください。
- 2、マスクを持参すること。(大会時、マッチ中以外はマスクを着用すること。但し、熱中症対策を充分にすること)
- 3、感染症対策(マスク・手洗い・手指消毒)へのご協力をお願いします。(大会本部・トイレに手指消毒液と手洗い石鹸を準備しております)
- 4、咳・くしゃみエチケットを守って下さい。
- 5、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 6、他の参加者(観客・応援者含)は、参加者同士及び大会スタッフ等との距離(2m以上)を確保すること。
- 7、大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 8、飲食については、周囲の人と距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
- 9、ゴミは各自持ち帰ること。

【開会式・マッチ中の注意事項】

- 1、開会式は、放送で行います。
- 2、マッチ中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、マッチの前後

ではマスクを着用すること。

- 3、会場内では他人との距離を2メートル確保すること。また、コート内においてもできるだけ2メートルを確保するよう努めるとともにペアで話をする際には、対面しないようにすること。
- 4、マッチ前のアップおよびマッチにおいて、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。
- 5、マッチ開始前の挨拶、トスおよびマッチ終了後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。またマッチ終了後の選手間での握手も禁止とする。
- 6、マッチ中のハイタッチ・握手は、行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- 7、団体戦においてコートに入場できるのは対戦する選手と、ベンチコーチの監督のみとし、待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援するよう努めること。
- 8、用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- 9、マッチの前後では、手洗い・手指消毒を行うこと。
- 10、 審判をする者は、選手との間隔及び審判同士の間隔を2m以上保つこと。

【観客・応援の注意事項】

- 1、応援・観戦は、観客席が「密」にならないように、一定の距離(2m以上)を取り行うこと。
- 2、大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 3、フェンスから離れること。
- 4、飲食については、周囲の人と距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
- 5、ゴミは各自持ち帰ること。

【大会開催後の注意事項】

- 1、大会開催後に大会参加者・関係者らの感染が判明した場合には、速やかに大分県ソフトテニス連盟、事務局長に報告すること。
- 2、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること。
- 3、提出したチェックリストは大会終了後1ヶ月間、県連盟にて保管し、その後廃棄処分とします。